

Edge 奉行 マイナンバー クラウド

信頼と実績を誇る
マイナンバー管理のベストプラクティス





世界トップレベルのセキュリティで、 すべての業務とつながるひろがる 業務プラットフォーム 「奉行クラウド」

奉行クラウドは、世界トップレベルのセキュリティを誇るマイクロソフトのクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」で運用する、累計63万社導入・顧客満足度No.1の高い評価をいただいている奉行シリーズのSaaSモデルです。幅広い業務への対応はもちろん、会計士・税理士といった専門家や金融機関、現在ご利用のシステムやソリューション等、様々な業務とつながるひろがることで、安心かつ生産性の高い業務を可能とします。

Microsoft Azureを採用した奉行クラウドの信頼性

マイクロソフトテクノロジーを100%採用しているのは「奉行クラウド」だけ！



安心のセキュリティ

あらゆる通信はSSLで保護され、通信経路上には、ファイアウォールおよびWebアプリケーション固有のリスクへの対応として、WAF※を設置しています。また、24時間365日の運用監視に加え、定期的な脆弱診断を実施し、万全の対策を継続しています。

※Web Application Firewall



優れたパフォーマンス

高速処理を実現する「Azure SQL Database (Premium)」と業務の操作性と運用性を飛躍的に高めるWPF※の採用により、クラウドにおける操作性と使いやすさを高いスピードで実現しています。

※Windows Presentation Foundation



高い可用性

マイクロソフトのデータセンターのみで厳重に運用管理され、安心・安全に運用いただけます。お客様のデータは自動的に3重化され、国内のデータセンターにてバックアップされるため、予測できない災害発生時にも対処できるサービス構成を実現しています。

奉行クラウドの特長

いつでも・どこでも使える

クラウドサービスなので、オフィスはもちろん外出先や自宅など、時間や場所に左右されることなく利用できます。

税理士等、専門家と一緒に使える

会計士・税理士、社労士等の専門家と一緒に利用でき、常に最新で正確な基幹データを共有しながらアドバイスを受けるなど、最適なコミュニケーションができるようになります。

制度改正等にも 自動アップデートで確実に対応

制度改正対応や機能追加など、常に最新のプログラムに自動アップデートします。管理運用の負担なく、あらゆる環境変化に対応でき、将来にわたり安心してご利用いただけます。

シンプルで セキュアなアクセス

パスワードポリシーが設定できるOBCiDで認証の安全性を高めます。複数の奉行クラウド製品や他システムとのシングルサインオンを実現することで、利用者の利便性とセキュリティ強化を両立します。

誰でも・簡単に使える

30年以上の業務システム開発の経験により、誰でも、すぐに、簡単に利用できる操作性を実現しています。PC、スマホ等、デバイスごとに最適な操作性を提供します。

様々なアプリ・データとつながり、 業務を効率化

APIの提供により、様々なアプリケーションやデータと連携することで、業務の自動化など生産性の高い業務が可能となります。

万全のサポート体制で安心

56万社の導入実績が示す充実したサポート体制で、お客様の業務を支えます。お客様と同じ画面を見ながら行うリモートサポートは、高い評価を頂いています。

AI・ビッグデータ・ FinTech等の最新技術に対応

業務処理の自動化や書類の電子化により、さらなる生産性向上を実現します。また、金融システムとの連携サービス（FinTech）や、AI・ビッグデータを活用した企業分析サービスなどを提供してまいります。

奉行シリーズ
累計導入実績

63万社



日経コンピュータ
2019年8月22日号
顧客満足度調査 2019-2020
ERP部門 1位



マイクロソフト パートナー
オブ ザ イヤー 2019
Application Innovation
アワード 最優秀賞



ソフトウェアビジネス新市場
2019年版
中堅企業向けERPにおける
出荷本数 2018年度実績



クラウド&リソース拡充で刷新図る
『基幹業務パッケージソフトの
市場展望 2019 年度版』
ミック経済研究所調べ

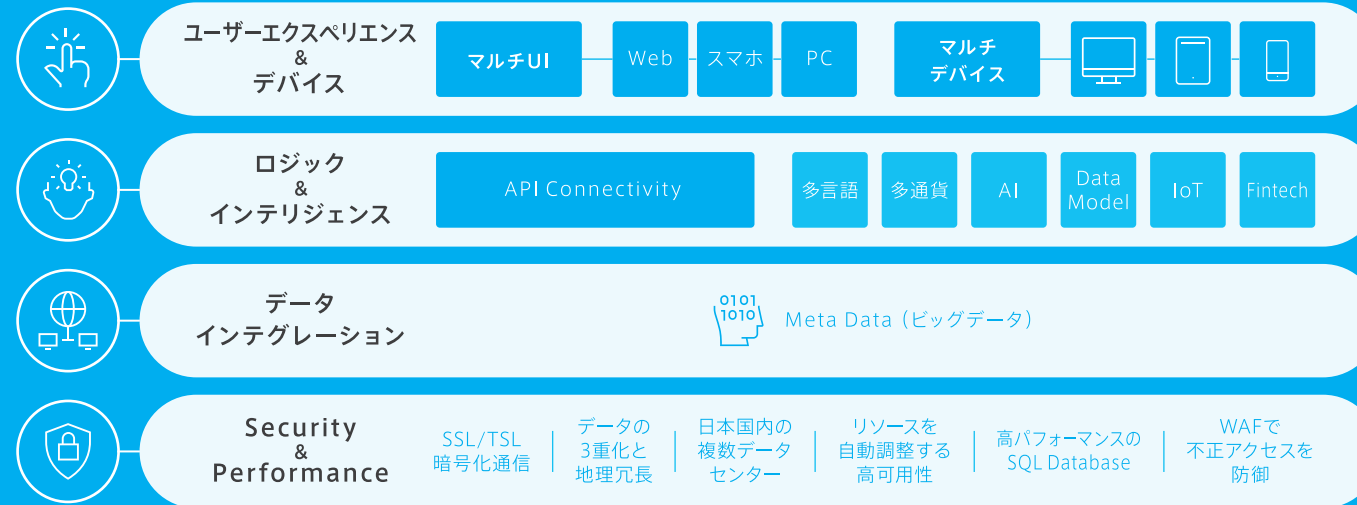


クラウド&リソース拡充で刷新図る
『基幹業務パッケージソフトの
市場展望 2019 年度版』
ミック経済研究所調べ



バックオフィス業務プラットフォーム 業務アプリケーション 業務プロセスプラットフォーム

100% マイクロソフトテクノロジー / Microsoft Azure



SOC2報告書を取得

「奉行クラウド」は、セキュリティに係る内部統制を対象とした「SOC2 Type2」報告書を取得しています。これは、ある一定期間におけるクラウドサービス会社のセキュリティの内部統制を評価する保証報告書となります。

SOCには、特定の基準日時点の内部統制のデザインを評価するType1と、ある一定期間の内部統制のデザインおよび運用状況を評価するType2があります。奉行クラウドは、実運用状況を評価するType2の報告書を取得しています。

SOC1報告書の取得準備中(2020年3月予定)

「奉行クラウド」は、財務報告に係る内部統制を対象とした「SOC1 Type2」報告書の取得を目指し、準備を進めています。これは、アウトソーシング事業者が委託されている業務のうち、委託会社の財務報告に係る内部統制の適切性・有効性を対象とした保証報告書です。

企業内すべての マイナンバー業務を 手間なく安全に。

自社にマイナンバーを持たない運用により、
業務効率を上げ、情報漏えいなどのリスクを最小限に抑えます。

サービスの特長

信頼と実績を誇る
マイナンバー管理のベストプラクティス

1 1万4千社以上の企業が利用
業種・規模を問わず、多くのお客様に利用されています。

2 業務効率とコンプライアンスの
両立を実現

紙やExcelの管理や二重入力が必要で、取扱い履歴の自動記録やアクセス制御などにより、マイナンバー業務に必要なコンプライアンスも同時に実現します。

3 情報漏えいさせない
万全のセキュリティ

世界トップレベルの堅牢なセキュリティを誇るMicrosoft Azureにデータを保管することで、情報漏えいのリスクを最小限にできます。

導入実績

1万4千社、300万人を超える導入実績を誇る奉行Edge マイナンバークラウドは、安心してご利用いただける信頼性の高いサービスです。

利用社数
約1万4千社

利用者数
約300万人

実際に利用しているお客様の声はP.15をご覧ください

導入メリット

マイナンバーの取扱いに
かかる業務コストを削減

紙やExcelによる手作業をなくし、
履歴管理を自動化することで、業務
の効率化を実現します。

マイナンバー管理における
リスクと不安を解消

履歴管理と情報保護を厳格に行え
るため、手間なく情報漏えいなどの
リスクに備えることができます。

機能紹介



提出依頼をメールで通知

利用目的の明示と提出依頼をメール通知できるため、書類準備が不要です。



提出状況をリアルタイム更新

提出状況が自動記録されるため、未提出者へのアクションをすぐに起こせます。



取得情報を自動で保管

マイナンバーと本人確認書類が自動保管されるため、ファイリングや転記が不要です。



不要なデータを完全削除

保管期間が過ぎた番号は、簡単に復元不可能な状態にできます。



簡単マイナンバー収集

スマートフォンやパソコンのブラウザによるマイナンバーの提出で、簡単なマイナンバー収集が可能です。



マイナンバーと提出書類を画面確認

画面上で本人確認ができ、その場で差戻し通知も可能です。



基幹システムと簡単連携

ファイル連携またはAPI連携で手間なく基幹システムと連携できます。

マイナンバークラウドが実現する 業務効率化と コンプライアンス

採用から年末調整まで、企業の中ではあらゆるマイナンバー業務が発生しています。

一方で、マイナンバー業務には、取扱い履歴の記録やアクセス制御など、コンプライアンスが求められます。

業務の効率化とリスクの防止を実現し、頻繁に起こるマイナンバー業務を安全に手間なく行う必要があります。

企業で発生するマイナンバー業務

企業で発生するマイナンバー業務の範囲は広く、都度、履歴管理が発生し手間がかかります。

	収 集	保 管	利 用	廃 棄
採用 手続き	採用者から マイナンバーと 本人確認書類を収集 取扱い履歴の記録	マイナンバーと 本人確認書類を保管※ 取扱い履歴の記録	被保険者資格取得届 などの作成時に マイナンバーを参照 取扱い履歴の記録	
配偶者 追加	配偶者から マイナンバーと 本人確認書類を収集 取扱い履歴の記録	マイナンバーと 本人確認書類を保管※ 取扱い履歴の記録	被扶養者(異動)届 国民年金第3号被保険者該当関係届 などの作成時に マイナンバーを参照 取扱い履歴の記録	
産保育休 手続き			産前産後休業取得者申出書 などの作成時に マイナンバーを参照 取扱い履歴の記録	
扶養家族 追加	扶養家族から マイナンバーと 本人確認書類を収集 取扱い履歴の記録	マイナンバーと 本人確認書類を保管※ 取扱い履歴の記録	被扶養者(異動)届 などの作成時に マイナンバーを参照 取扱い履歴の記録	
退職 手続き			被保険者資格喪失届 などの作成時に マイナンバーを参照 取扱い履歴の記録	保存期間が経過した後 すみやかに削除 取扱い履歴の記録
支払調書 作成	個人支払先から マイナンバーと 本人確認書類を収集 取扱い履歴の記録	マイナンバーと 本人確認書類を保管※ 取扱い履歴の記録	支払調書の作成時に マイナンバーを参照 取扱い履歴の記録	
年末調整			源泉徴収票の作成時に マイナンバーを参照 取扱い履歴の記録	

※本人確認書類の保管の有無は企業の判断に委ねられています。

企業に求められる業務効率化とコンプライアンス

マイナンバーを取り扱う上で必要な作業を最小限にし、情報漏えいに備えて履歴管理と情報保護を厳格に行う必要があります。

業務効率化 最小限の業務コスト

都度発生する取扱い履歴の記録などの作業を不要とし、手間なく業務できる環境が必要。

コンプライアンス 履歴管理と情報保護

すべての取扱い履歴を一元管理でき、万一の際に即座に原因追及できる環境と、個人情報を確実に保護できる環境が必要。

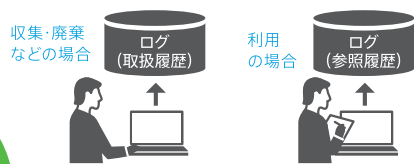
マイナンバークラウドで実現できること

マイナンバークラウドを利用することで、最小限の業務コストでマイナンバー業務を行えるだけでなく、確実に履歴管理と情報保護ができるため、「業務効率化」と「コンプライアンス」の両立を実現できます。

紙やExcelを使う手作業を
必要とせず
手間なく業務を行える



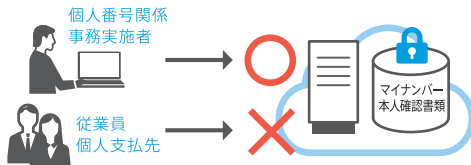
履歴の自動記録で
すべての履歴を一元管理できる



業務効率化

コンプライアンス

不正アクセスの防止や
アクセス制御ができる



情報漏洩が起きにくい環境で
業務を行える



マイナンバークラウドがあれば マイナンバー業務の不安を解消できます

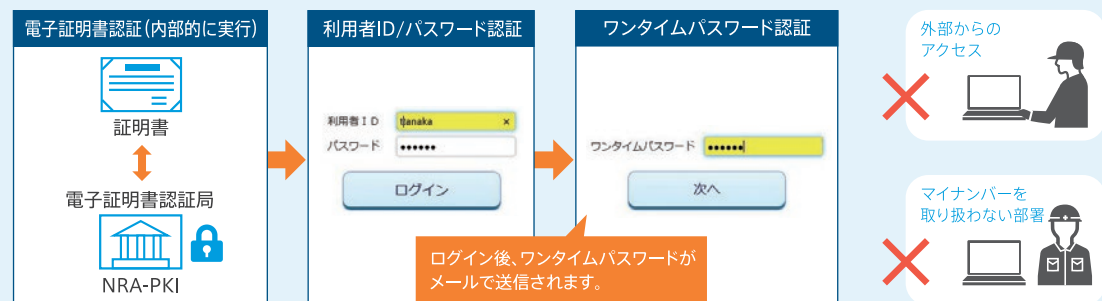
簡単な業務ステップで情報漏えいへの 備えを万全に

＜ 社会保険手続きで行う届出書作成の場合＞

外部からの不正アクセスを防止し社内のアクセスも制御

利用者ごとに個人番号の利用権限を設定できるため、マイナンバーの取り扱いが認められている担当者しかマイナンバーへアクセスができません。また、3段階のアクセス認証で、外部からの不正アクセスやなりすましを防止します。

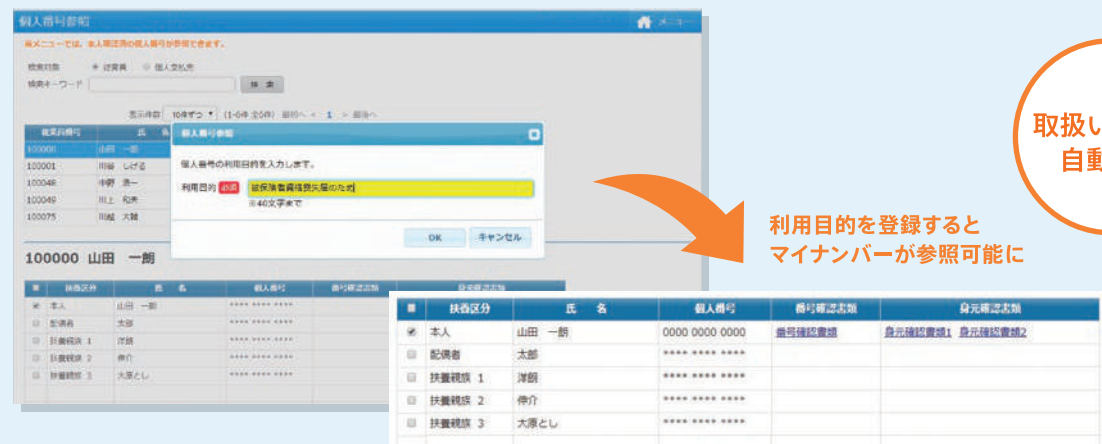
アクセス



取扱い履歴の自動記録で履歴管理がいらず記録の抜け漏れもなし

マイナンバーを参照する際に利用目的を登録すると、利用目的と取扱い履歴がサービス上に自動記録されます。Excelや台帳などで履歴を別管理する必要がないため、業務の手間が大幅に削減され、記録の抜け漏れの心配もありません。

参照



万全のセキュリティ体制が手に入る

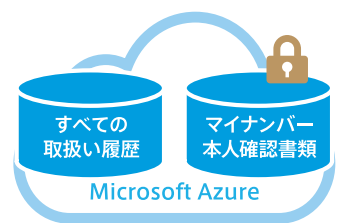
「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(事業者編)」によると、5つの項目のシステムログ又は利用実績を残すように示されており、マイナンバークラウドでは[個人番号操作ログ]メニューで該当するログを確認できます。

ガイドラインで示されている項目

- 特定個人情報ファイルの利用・出力状況の記録
- 書類・媒体等の持ち運びの記録
- 特定個人情報ファイルの削除・廃棄記録
- 削除・廃棄を委託した場合、これを証明する記録等
- 特定個人情報ファイルを情報システムで取り扱う場合、事務取扱担当者

マイナンバークラウドで確認できる項目

- 操作を行った利用者ID、IPアドレス
- 操作日時
- 操作対象の社員番号、氏名
- 操作対象のデータ(個人番号 or 番号確認書類)
- 処理メニュー(個人番号参照、個人番号削除など)
- 利用目的 など



操作日時	操作区分	従業員番号	氏名	操作対象	操作システム	処理内容	利用目的
2018/06/14 17:01:28	参照	123456	田中 二郎	個人番号	マイナンバークラウド	個人番号参照	被保険者資格喪失届作成のため
2018/06/14 17:00:23	参照	100075	川越 大輔	個人番号	マイナンバークラウド	個人番号参照	介護休業給付金支給申請のため
2018/06/14 16:59:49	参照	100049	川上 和夫	個人番号	マイナンバークラウド	個人番号参照	被保険者資格取得届作成のため
2018/06/14 16:59:11	参照	100048	中野 浩一	個人番号	マイナンバークラウド	個人番号参照	支払調書作成のため

その他の業務でも
取扱い履歴が
自動記録されます。

従業員からの収集

個人支払先
からの収集

源泉徴収票
の作成

各業務への対応はP9へ

世界トップレベルの堅牢なセキュリティで情報漏えいのリスクを最小限に

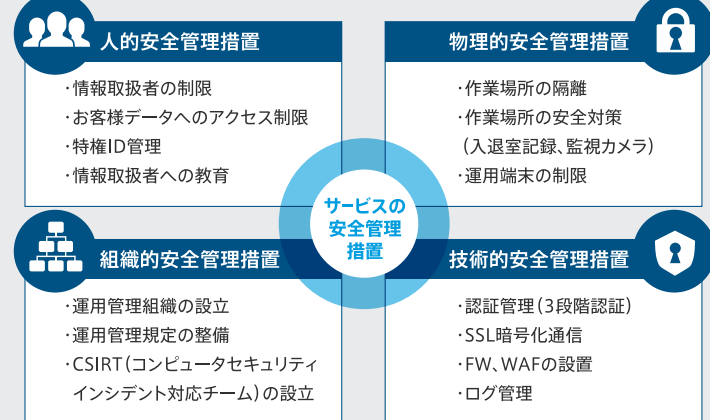
140か国・2,000万以上の企業を支える世界トップレベルの堅牢なセキュリティを誇るMicrosoft Azure上にお客様の大切なマイナンバー情報や履歴情報を保管します。

Microsoft Azure

- マイナンバーと本人確認資料はすべて暗号化・分割し、異なるデータ領域に分けて管理
- マイクロソフトの日本国内データセンターのみで運用
- データは自動的に3重化
- 東日本・西日本のデータセンターに自動複製され不測の災害時の対策も万全



ISO/IEC 27001 / JIS Q 27001(情報セキュリティマネジメントシステム・要求事項)及び、JIS Q 15001(個人情報保護マネジメントシステム・要求事項)に適合した安全管理措置と、「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(事業者編)」に準じた運用管理で、マイナンバー制度に伴う業務への対応とリスクの低減を実現しております。



マイナンバーの記載が必要な届出書へ転記

あらゆる マイナンバー業務への対応

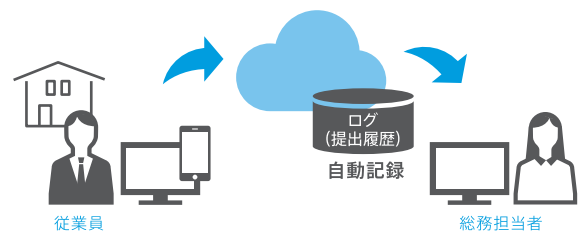
企業で発生するすべてのマイナンバー業務に対応することができます。
また、システムを組み合わせることで、さらなる業務効率化が可能です。



採用・家族異動

社外からのマイナンバー 収集を迅速かつ安全に

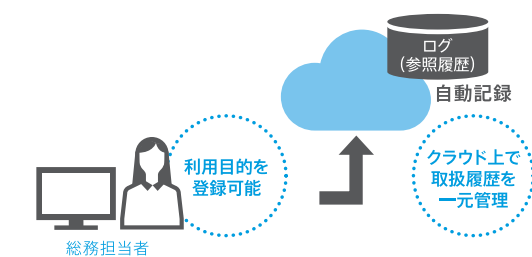
採用者や配偶者・扶養家族がいる従業員は自宅などから、スマートフォンやパソコンを利用してマイナンバーを提出できます。採用の場合は、入社前であっても時間をかけずに安全にマイナンバーを収集できます。
提出履歴は自動記録されるため、履歴管理の手間もありません。



社会保険手続き

届出書作成時の 取扱い履歴の管理がなくなる

社会保険手続きに必要な届出書を作成する際にマイナンバーを参照すると、自動的に参照履歴が記録されます。
利用目的を登録するための作業だけでよく、取扱い履歴を別途管理する必要がありません。



支払調書作成

個人支払先のマイナンバー収集に 手間とコストをかけない

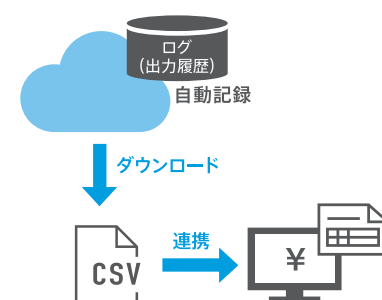
社外にいる個人支払先は、スマートフォンやパソコンを利用してマイナンバーを提出できます。書類の準備や郵送が不要なので手間とコストがかかりません。
提出履歴の自動記録で履歴管理からも解放されます。



年末調整

給与計算システムとの連携で スムーズに源泉徴収票を作成

マイナンバーをCSVファイルに出力できるため、お使いの給与計算システムに簡単に連携させることができます。
出力時の履歴が自動記録されるため、取扱い履歴の管理を気にすることはありません。



さらなる業務効率化には

収集したマイナンバーを利用し
役所への届出まで自動化

オススメの
組み合わせ



「奉行Edge 労務管理クラウド」と「給与奉行」を一緒に使うことで、採用などの手続きを一気通貫で行うことが可能です。
収集したマイナンバーを利用して被保険者資格取得届や被扶養者(異動)届などの届出書を自動作成し、電子申請もできます。

さらなる業務効率化には

マイナンバーの転記と
手書きの届出書作成が不要に

オススメの
組み合わせ



「奉行Edge 労務管理クラウド」と「給与奉行」を一緒に使うことで、届出書作成時のマイナンバー参照や転記が不要になります。
すでに登録済みのマイナンバーと従業員情報を利用して届出書を自動作成し、電子申請を行うことも可能です。

さらなる業務効率化には

収集から支払調書作成、
電子申告までを一貫して行える

オススメの
組み合わせ

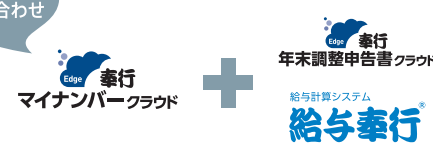


「法定調書奉行」を一緒に使うことで、マイナンバー収集から電子申告までを、転記などの手作業なしで行えるようになります。
収集したマイナンバーを利用して支払調書を自動作成し、電子申告をすることも可能です。

さらなる業務効率化には

年末調整準備から源泉徴収票作成までの
業務負荷を軽減

オススメの
組み合わせ



「奉行Edge 年末調整申告書クラウド」と「給与奉行」を一緒に使うことで、忙しい年末調整時期の業務全体を改善できます。
扶養控除等異動申告書などの申告書をWebで回収でき、マイナンバー付きの源泉徴収票を自動作成できるようになります。

機能紹介

社内外問わず 提出依頼をすみやかに

従業員や個人支払先に向けて、利用目的の明示や提出依頼などをサービスから簡単にメール通知できます。
各通知文章をテンプレートとして設定できるため、社内外問わずスピーディーに提出依頼を行えます。

事前準備

- 1 メールテンプレートを登録する**
通知したい内容を登録します。利用目的通知書などを添付ファイルとして予め設定することも可能です。
- 2 メールアドレスを収集する(任意)**
メールアドレスが不明な場合、QRコードを利用したメールアドレスの収集が可能です。
- 3 メールアドレスに誤りがないか確認する**
登録されたメールアドレスが正しいかを簡単に確認できます。メールアドレスの不正、入力間違いによる送信エラーを未然に防止します。

通知

- 4 提出依頼通知をする**
個別もしくは一括で提出依頼通知ができます。テンプレートの切り替えで都度通知文を作成する必要はありません。

3 : 中途入社用

2 : 個人支払先用

1 : 従業員用

差出人 OBCサービス

宛先 tyamada (山田 太郎) | tyamada@o-bc.co.jp | (通知済)

件名 【マイナンバー】 個人番号を提出してください

添付... 個人番号利用目的通知書.pdf (187.88 KB)

送信

お疲れ様です。管理部の佐藤です。

下記のURLにアクセスして、提出期限までに個人番号を提出してください。
利用目的の詳細は、添付内容をご確認ください。

提出期限 〇月〇日

https:// (提出者用URL)

<ログイン時の利用者IDとパスワード>
利用者ID : 〇〇〇〇〇〇
パスワード : XXXXXXXX

以上、よろしくお願いいたします。

本アドレスは送信専用です。
返信いただいてもお答えできませんので、ご注意ください。

【奉行Edge マイナンバークラウド】
(C)2018 OBC BUSINESS CONSULTANTS CO., LTD. All Rights Reserved.

登録可能なテンプレート

メール受信確認通知	:10種類
提出依頼通知	:10種類
催促通知	:10種類
提出完了通知	: 2種類
差戻通知	:10種類

テンプレートを
選んで
送信ボタンを
押すだけ

本人情報

基本情報

氏名 山田 太郎

個人番号 1234 5678 9012

確認書類

個人番号が確認できる画像を1枚添付します。

<例>

- 通知カード (表裏)
- 個人番号カード (表裏)
- 個人番号が記載された住民票の写し

画像添付 添付解除

通知カード.png

個人番号の正しい持ち主であることを確認できる書類の画像を添付します。(※最大2枚まで)

<例>

- 運転免許証
- 個人番号カード (表裏)
- 旅券 (パスポート)

画像添付 添付解除

運転免許証.png

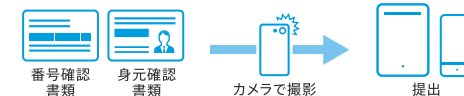
添付なし

Web上で安全・簡単に マイナンバーを収集

スマートフォンやパソコンのブラウザからマイナンバーを提出できるため、提出者の負担を軽減します。マイナンバーを持ち出さずに自宅などから提出することで、情報漏えいのリスクを防げます。また、対面や郵送で取得したマイナンバーを代理入力することもできます。

スマートデバイスから

カメラ機能で本人確認書類を撮影して、そのまま提出



パソコンから

スキャナーなどで画像をパソコンに取り込み提出



未提出者を即座に発見し 収集漏れを防止

提出状況がリアルタイムに更新されるため、未提出者を漏れなく発見できます。その場で催促のメールを送れるため、未提出者へのアクションをすぐに起こすことが可能です。提出済の場合は、その場で本人確認画面へ遷移して、すぐに本人確認の作業に移れます。

提出状況の種類

未提出 : 提出が完了していない状態
差戻中 : 差戻しをした状態(再提出待ちの状態)
提出済 : 提出が完了した状態(本人確認待ちの状態)

検索対象 ☒ 従業員 ☐ 個人支払先

提出状況 すべて 検索キーワード 検索

メールを作成

CSV出力

送信成功

表示件数 10件ずつ

提出状況	個別作成	本人確認	利用者ID	従業員番号	氏名	メールアドレス
提出済			iyamada	100000	山田 一郎	tyamada@o-bc.co.jp
未提出			iogawa	100002	小川 いずみ	tyamada@o-bc.co.jp
差戻中			skoyama	100003	小山 信一	tyamada@o-bc.co.jp

すぐに
本人確認が
可能

未提出者には
催促メール

機能紹介

本人確認や差戻しを1画面で効率よく

提出されたマイナンバーと提出書類を画面上で確認できます。入力されたマイナンバーに誤りがあったり、本人確認書類に不備があったりする場合は、確認画面からすぐに差戻しを送信することができます。本人確認が完了すると、マイナンバーが自動保管されます。



基幹システムと簡単連携

マイナンバーを含むCSVファイルをダウンロードできるため、お使いの基幹システムに受け入れて利用できます。また、APIを利用したシームレスな連携*も可能です。さらに、奉行シリーズをご利用の場合は、帳票出力などの際にマイナンバーを自動付与するため、手間なく、より一層安全に利用できます。

※詳細については、お問い合わせください。



ステップ1	ステップ2	ステップ3
個人番号ファイルの種類選択	個人番号ファイルの作成依頼	個人番号ファイルのダウンロード
出力ファイルの種類・内容・対象の選択と利用目的を入力します。		
出力ファイル	☒ 個人番号の一覧（CSVファイル） ☐ 個人番号の一覧（CSVファイル）と確認書類（画像ファイル）	
出力内容	☐ 過去配偶者・過去扶養親族を含めて出力する	
出力対象	☒ 本人・配偶者・扶養親族の1人以上が本人確認済の場合に出力する ☐ 本人・配偶者・扶養親族の全員が本人確認済の場合に出力する	
利用目的	☒ 給与計算システムへの連携のため ※40文字まで	

出力時にパスワード設定が可能

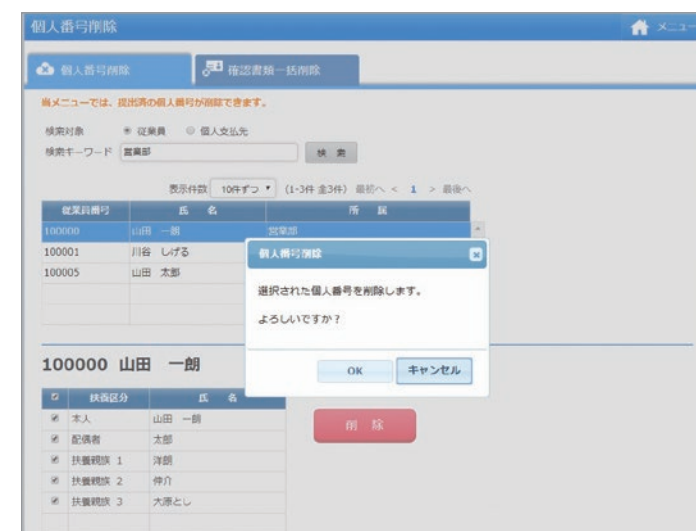
操作一切なしで安全な保管を実現

本人確認が完了したマイナンバー・本人確認書類のデータは分割・暗号化され、堅牢なセキュリティを誇るMicrosoft Azure上に自動保管されます。

その際、企業ごとに、氏名などの個人情報データとマイナンバー・本人確認書類データが分けられ、それぞれ異なる領域に保管されるため、情報漏えいのリスクが極めて低く安全です。

マイナンバーを自社に持たないから

- 紙や台帳などが不要
- 金庫など書類の保管場所が不要
- 特別な防犯対策・コストが不要



完全削除で心配無用

対象者を指定して削除ボタンを押すだけで復元不可能な状態に完全削除できます。提出書類のデータを削除することも可能です。

検索キーワードを指定して対象者を絞ることが可能

■ 導入事例

奉行Edge マイナンバークラウドを選ばれたお客様の声をご紹介します。

CASE 1



F工業株式会社

製造業

従業員数250名

選定の決め手は 管理の効率化と リスク低減

いくつかの方法を比較検討した結果、マイナンバー管理はクラウド上の保管が最良の方法と考え、奉行Edge マイナンバークラウドの導入に踏み切りました。紙の書類を会社側で保管する必要がなく、台帳などを作成する必要もないため、管理が非常に楽です。奉行シリーズを利用しているため、年末調整などの業務も従来通り行えています。適切な安全管理措置とトップレベルのセキュリティにより、安心して業務を行えることも大きなポイントでした。

CASE 2



株式会社N

ソフトウェア・
情報サービス業

従業員数250名

従業員も 安心・納得の サービスです

奉行Edge マイナンバークラウドでは、各自のスマートフォン等からマイナンバーを申請できるため、自宅にいながら番号提出が完了します。マイナンバー制度が始まる前は、従業員から情報漏えいに対する不安の声があがっていましたが、マイナンバーの持ち運びが必要ない当サービスは従業員から非常に好評で、安心して利用ができていますと聞いています。

CASE 3



S出版株式会社

出版社業

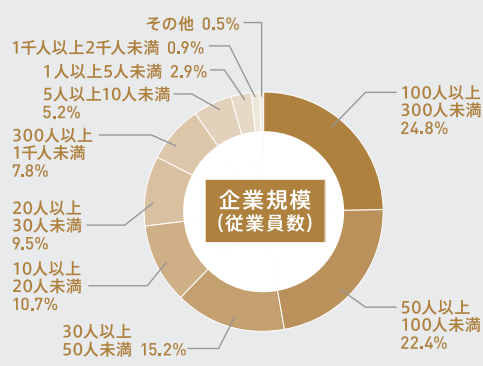
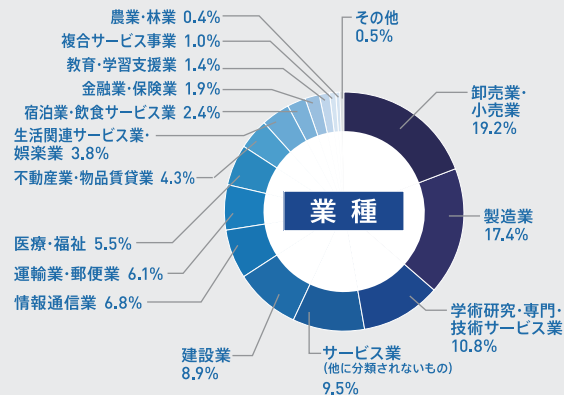
従業員数50名
個人支払先100名

番号収集から 支払調書作成まで 一気に解決できました

当社は出版社ですが、個人ライターの方へ執筆を依頼することが多く、報酬の支払いが発生します。支払調書はExcelで作成していましたが、マイナンバー制度の導入にあたり、さすがに業務負担の増加とセキュリティに対する不安がありました。奉行Edge マイナンバークラウドと一緒に法定調書奉行を導入することで、社外にいるライターの方からも手間なくマイナンバーを収集でき、支払調書の作成まで自動化できるようになりました。

あらゆる企業に選ばれているから安心

奉行Edge マイナンバークラウドは万全のセキュリティと効率的な業務運用を実現できることから、業種・規模を問わず、多様な企業に採用されています。



■ よくあるご質問

お客様よりいただく、よくあるご質問をご紹介します。

Q。奉行シリーズが必要ですか？

A。本サービスは、奉行シリーズをお持ちでないお客さまでもご利用可能です。

Q。利用者の情報を取り込むことはできますか？

A。可能です。利用者情報を受け入れるインポート機能を搭載していますので、指定のフォーマットで作成したCSVデータをご用意いただければ取り込むことができます。

Q。奉行Edge マイナンバークラウドを利用すれば、自社で安全管理措置を講じる必要はありませんか？

A。企業内ネットワークやパソコンなどにおけるセキュリティ対策や、人的・組織的な業務オペレーションに関する安全管理措置の対応が必要です。

Q。パソコンやスマートフォンなどに不慣れな従業員がいる場合でも利用できますか？

A。ご利用いただけます。対面や郵送で取得したマイナンバーを代理で入力することができます。ファイルでの一括取り込みもできるため、一度に複数のマイナンバーを登録することもできます。

■ 安心のサポート体制

導入後も長く使い続けていただけるようあらゆる変化に対応し、お客様の業務をサポートいたします。

コスト・手間なしで常に最新

常に新しく、自動的に成長するので、各種労働法の改正や、IT環境の変化に確実に対応します。追加料金やアップデート作業は不要です。



随時制度改正に対応

制度改正対応や最新のIT技術への対応、機能強化を行い、常に新しいサービスを提供します。



自動アップデート

最新のサービスに自動的に成長するので、手間なくすぐに変化に対応できます。



アップデート費用は不要

最新のサービスは、サービス利用料金内で利用可能。追加コストがかかることはありません。

豊富なお問い合わせ方法

お客様のニーズに合わせたさまざまな方法でお問い合わせいただけます。すべてのサポートサービスが利用料金に含まれます。



リモートサポート

インターネットを利用してお客様の画面を参照し、同じ画面を見ながら電話で操作をご案内します。



電話サポート

会員専用回線で業務に精通した専任オペレーターが丁寧にお問い合わせに対応します。



オンラインサポート

専用Webサイトから24時間365日、お問い合わせ可能です。[※] 過去のお問い合わせ履歴を遡って確認することもできます。

※17:00以降のお問い合わせは、弊社翌営業日以降のご回答となります。

■ 導入の流れ

サービスをご利用開始になるまでの手続き、利用開始までの目安、流れなどをご案内いたします。

STEP 1

サービスのご検討

デモンストレーションをお申込みください。

本カタログをご確認いただいた後に、OBCの販売代理店、もしくはOBCに直接お申込みください。

STEP 2

お見積

OBCの販売代理店にご相談ください。

STEP 3

ご注文 (契約)

ご注文から、3営業日ほどで完了します。

STEP 4

初期導入

サービスの初期設定を行います。

STEP 5

利用開始

実際の運用をスタートしていただきます。

企業内のさまざまな業務プロセスを 標準化してつなぎ、 従業員と人事総務部門双方の生産性を向上する 「奉行クラウドEdge」

マイナンバー管理は、多岐にわたる人事総務部門の業務の中でも特に機密性の高い情報を扱うため、業務の手間がかかりやすく、コンプライアンスが必要とされる業務です。

マイナンバー管理をクラウド上で行うことで、紙やExcelなどを使うことによる手間がなくなり、情報漏洩などのリスクを最小限に抑えることができるため、人事総務部門の業務生産性を大幅に向上することができます。また、マイナンバー管理だけではなく、紙やExcelでやり取りをしている従業員の間接業務は意外に多く、まだまだ改善できる業務はたくさん存在します。

OBCでは、企業におけるさまざまな業務プロセスにおいて負荷の原因となっている「従業員とのやり取り」に焦点をあて、従業員と管理部門をクラウドで標準化してつなぐことで、双方の業務生産性を向上するさまざまなサービスをご用意しています。

従業員が利用することを前提とした、簡単で使いやすい操作性・機能性を備え、短期導入が可能なクラウドサービスだからこそ、負担なく幅広い業務の改善に活用いただけます。

従業員ひとりひとりの生産性向上がますます求められる、これからの時代。貴社の業務生産性向上の一手として、「奉行クラウドEdge」をぜひご活用ください。

総務業務系

奉行 勤怠管理クラウド
あらゆる企業の勤怠管理の手間を削減できる
勤怠管理プロセス自動化サービス

奉行 年末調整申告書クラウド
総務担当者と従業員双方の負担を解消する
年末調整時期の強い味方

奉行 給与明細電子化クラウド
明細配付の時間とコストを大幅に削減する
給与業務の必須サービス

奉行 身上異動届出クラウド
変化する人事情報を手間なく最新に保てる
スマートな身上異動手続き

**奉行
マイナンバークラウド**

奉行 労務管理クラウド
これからの総務部門に欠かせない
労務管理の専任アシスタント

奉行 メンタルヘルスケアクラウド
すべての企業でメンタルヘルスケアに取り組む体制を構築でき
休職リスクに備えることができる

奉行 人材情報化クラウド
人材情報を整備し見える化

奉行 人材育成クラウド
組織と人材を分析し育成計画を支援

奉行 目標管理クラウド
目標管理・評価制度の運用を仕組化

給与奉行[®]
給与計算システム

人事奉行[®]
人事管理システム

法定調書奉行[®]
年末調整・法定調書作成システム

人事・総務部門のための
基幹業務システム

価格 (税抜)



奉行 マイナンバークラウド

年間利用料 (初年度)

36,000円*

※奉行シリーズ連携で従業員30名まで（電子証明書ライセンス2名分を含む）の年間利用料です。
次年度以降の年間利用料は、22,500円となります。31名以上の価格はお問い合わせください。
※ご契約は、法人単位で年間契約となります。

本サービスは、給与奉行、法定調書奉行、人事奉行、給与奉行クラウド、奉行Edge 年末調整申告書クラウド、奉行Edge 労務管理クラウドとの連携が可能です。連携するシリーズは、奉行i、奉行V ERPシリーズ以降です。

動作環境

本サービスを利用するためには、以下の機器が必要です。

■ 個人番号関係事務実施者が利用する端末

日本語OS※1	Windows 10 Windows 8.1 Windows 7 (Service Pack 1 以降)
対応ブラウザ※2	Internet Explorer 11 Microsoft Edge Chrome
インターネット接続回線※3	光回線を推奨※4
周辺機器等	上記OSに対応した、ディスプレイ・マウス・キーボード・日本語変換システム
解像度	1366×768 以上を推奨
その他	弊社から提供する電子証明書がインポートされた端末だけ利用可能

■ 個人番号提出者が利用する端末

日本語OS※1	Windows	Windows 10 Windows 8.1 Windows 7 (Service Pack 1 以降)
	Mac	OS X 10.10以降
	iPhone iPad※3※4	iOS 7以降
	Android※4	Android 4.1以降
対応ブラウザ※2	Windows	Internet Explorer 11 Microsoft Edge Chrome
	Mac	Safari 8以降 Chrome
	iPhone iPad	Safari Chrome
	Android	Android 4.1以降に搭載されているAndroid標準ブラウザ※5) Chrome

〈その他の注意事項〉

スマートフォンで、ドメイン指定受信や本文にURL があるメールの受信拒否などの迷惑メール対策をしている方は、当サービスからのメールを受信できません。必ず、弊社ドメイン「@obc-service.biz」を指定受信設定してください。※設定方法については、各携帯会社のサイト等でご確認ください。

ご利用のOSに依存する制限事項

OS	制限があるメニュー	制限事項
iOS 8.0	メニュー全般	画面全般で、視覚効果が一部無効化されます。

ご利用のブラウザに依存する制限事項

ブラウザ	制限があるメニュー	制限事項
Chrome (iOSの場合)	ログイン画面 個人番号提出	利用ガイド(提出者向け)と操作説明動画がダウンロードできない場合があります。その場合は、Safariをお使いください。
Android 4.1以降に搭載されているAndroid標準ブラウザ	個人番号提出	デバイスによっては、画像が添付できません。その場合は、Chromeをお使いください。

本サービスに関するご質問については、下記の窓口までお気軽にお問い合わせください。

お客様無料
ご相談窓口



0120-121-250

10:00~12:00 / 13:00~17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)



株式会社

オービックビジネスコンサルタント

URL <https://www.obc.co.jp>

〈東京〉〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー
〈札幌〉〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F
〈仙台〉〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F
〈関東〉〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-11-20 大宮JPビルディング12F
〈横浜〉〒220-0011 横浜市中区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F
〈静岡〉〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F
〈金沢〉〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール5F
〈名古屋〉〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPTタワー名古屋25F
〈大阪〉〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F
〈広島〉〒730-0031 広島市中区紙屋町1-2-22 広島トラヴェルビルディング4F
〈福岡〉〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F

TEL.03(3342)1880(代) FAX.03(3342)1874
TEL.011(221)8850(代) FAX.011(221)7310
TEL.022(215)7550(代) FAX.022(215)7558
TEL.048(657)3426(代) FAX.048(645)2424
TEL.045(227)6470(代) FAX.045(227)6440
TEL.054(254)5966(代) FAX.054(254)5933
TEL.076(265)5411(代) FAX.076(265)7068
TEL.052(589)8930(代) FAX.052(589)8939
TEL.06(6367)1101(代) FAX.06(6367)1102
TEL.082(544)2430(代) FAX.082(541)2431
TEL.092(263)6091(代) FAX.092(263)6099

販売代理店



心にグッとくる、愛あるスキルとサポートを
System Media
Computer System with MultiMedia

〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港1-3-48
TEL : 099-284-2016 FAX : 099-284-2017
URL : <https://www.sys-media.co.jp>
MAIL : info@sys-media.co.jp

※記載された内容および製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。※給与奉行、法定調書奉行、人事奉行、奉行クラウド、奉行シリーズは、株式会社オービックビジネスコンサルタントの商標または登録商標です。※Microsoft Azureは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標です。※Microsoft Azureのセキュリティの詳細についてはマイクロソフト社のWebサイトでご確認ください。